早稲田大学校友会　練馬稲門会ゴルフ部会会報

ねりとうGOLF

2024年第１号　　Vol. 31

《会長挨拶》2023年下半期の振り返りと2024年上半期に向けて

ゴルフ部部会長　三宅成嘉

2024（令和6）年、また新しい年が始まり、ねりとうG会員の皆さんもご健勝のことと思います。さて、2023年下半期も9月から月例が始まり12月最終コンペまで何とか天候に恵まれ（12月はハラハラしましたが！）参加者の皆さんのおかげで楽しく、また安全にプレーできたことに、お天気の神様&ゴルフの神様に感謝したいと思います。特に、10月の練馬稲門会45周年記念コンペにつきましては、ねりとうGの皆さん、また近隣の稲門会支部のご参加により、50名規模のコンペを開催することが出来ました。改めて　石井会長はじめ　幹事会メンバーまた高坂CC/根岸支配人のご協力に感謝したいと思います。

2024年は、ねりとうG創設30周年の年になります（創設者：中島晴喜氏）。引き続き、従来の幹事メンバーに加え少しずつ若手の方たちのご協力を得ながら、3月から始まる月例コンペに向けて、Gコース&開催曜日のバランス等、会員の皆さんが積極的にご参加できるよう企画していきたいと考えております。

新年早々、災害等心配事が相次ぎましたが、ゴルフ部会の皆様おかわり無いでしょうか？３月の例会には元気なお顔でお会い出来ることを願っております。

新幹事会体制

2024年１月からの新たな２年間は、以下の幹事会メンバーでがんばってまいります。よろしくお願いいたします。

幹事会メンバー（任期　2024年～2025年）			執務内容
部会長	三宅成嘉	（1976年　商）	
副部会長	地平達郎	（1972年　政経）	
幹事長	山口豊隆	（1969年　商）	
常任幹事	若松常正	（1966年　政経）	競技委員長
常任幹事	野畑　堯	（1973年　理工）	事務局会計
常任幹事	北島秀樹	（1977年　理工）	事務局
常任幹事	野口宏幸	（1977年　法）	広報誌作成
常任幹事	牛山彰紀	（1969年　教育）	会計監査
幹事	青木和弘	（1977年　理工）	競技委員長補佐
幹事	野村洋子	（1973年　文）	

※ 広報誌作成協力　渡部由利（1972年 教育）

※ また、準幹事として下記の３名の方にご協力をお願いしております。

中村雅治（1966年 理工）、野田貞之（1981年 理工）、佐々木昇（2012年 法）

月例コンペ成績

◆ 9 月 度 （ 第 218 回 ） 月 例 コ ン ペ

9 月 26 日（火）
清澄ゴルフ倶楽部
優勝：野田貞之（1981 年 政経）

［個　人　成　績］

優勝	野田貞之	66.4（100 H33.6）
2 位	野畑尭	70.1　(99 H28.9)
3 位	大堀博之	75.2　(89 H13.8)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	中村雅治	85　(41 + 44)

令和５年４月に本会に入会させていただきました。初参加は５月１７日の鳩山カントリーで新ぺり、スコアは５５・５８グロス１１３でHDCP が３３．６つき、５位になりました。２回目が９月２６日の清澄ゴルフ倶楽部で、５０・５０グロス１００でハンデ３３．６、ネット６６．４で優勝させていただきました。ゴルフ歴は長くて、大学の時には父親と何回かコースを回り、練習は大泉学園のゴルフセンターに行ったりしてました。社会人になってからは、ほぼ付き合いゴルフで特に力も入れてなかったですが、６２歳を過ぎた頃からまじめに取り組む気持ちになり、今後もずっとプレーを続けたいと思います。優勝できたこと大変うれしく、また優勝できるよう頑張ります。ありがとうございました。

◆ 10 月 度（ 第 219 回 ）練 馬 稲 門 会 創 立 45 周 年 記 念 ゴルフ大 会（ 兼 月 例 コンペ）

10 月 31 日（火）
高坂カントリークラブ　米山コース
優勝：安藤政明（1976 年 政経）

［個　人　成　績］

優 勝	安藤政明（杉並）	72.6 (99 H26.4)
2 位	榎並俊一（世田谷）	74.0 (98 H24.0)
3 位	根岸周平（練馬）	74.0 (92 H18.0)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	旭正勝　（世田谷）	90　(46 + 44)

杉並の地から歴史ある練馬稲門会記念コンペに参加、望外の優勝ができ同伴メンバー並びにゴルフ部会の皆様に感謝いたします。

前半は緊張と経験したことの無い高速グリーンに戸惑い、集中力を欠くプレーに終始しました。後半になるとキャディーさんからのアドバイスもあり、手前から寄せて上りのパットを打つ攻め方で落ち着きを取り戻し１００切りだけを目指しました。

前日の優勝を賭けた早慶戦に敗れた残念会で深酒、遅刻寸前でのゴルフ場到着という波乱含みのスタートでしたが、終わってみれば、ペリアゴルフは出たとこ勝負の運次第を体現する優勝でした。

齢七十を過ぎ心の欲するところに従いて矩を越えずをモットーにホドホドのゴルフをやってきましたが、いい運に恵まれました。

この機会をいただいた練馬の皆様とのゴルフでの再会を楽しみにしております。

◆ 11 月 度 （ 第 220 回 ） 月 例 コ ン ペ

11 月 21 日（火）
武蔵の杜カントリークラブ
優勝：齋藤栄子(齋藤壽士氏の夫人)

［個　人　成　績］

優 勝	齋藤栄子	68. 4（97 H28. 6）
2 位	青山和雄	69. 0（97 H28. 0）
3 位	根岸周平	69. 3（85 H15. 7）
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	中村雅治	85　(43 ＋ 42)

11 月の月例会、メンバーに恵まれ楽しくプレーでき、アウト 47、イン 50 グロス 97 のスコアで思いがけず初優勝することが出来ました。

ゴルフとの出会いは、ゴルフ好きの父の運転手でゴルフ場に行ったことですが、本格的にゴルフをしたのは、夫の海外駐在で、1980 年代後半にミシガン州のバトルクリークにいた頃、他に楽しみのない田舎で、週に４・５回ラウンドしていた時期もありました。帰国してからは、ゴルフする機会もありませんでしたが、練稲ゴルフ会に参加させて頂いてから、ゴルフが楽しく思えるようになり、機会があれば、ゴルフ場に出かけるようになりました。今では、月例会への参加を心待ちにしています。年々、体力の衰えを感ずる今日此の頃ですが、今回の優勝で、「私もまだまだやれる！」との強い気持ちが湧いてきました。これからも健康に気をつけて、皆様とゴルフをしたいと思います。宜しくお願い致します。

◆ 12 月 度 （ 第 221 回 ） 月 例 コ ン ペ

12 月 12 日（火）
入間カントリークラブ
優勝：徳田浩平(1967 年 商)

［個　人　成　績］

優 勝	徳田浩平	74.3 (98 H23.7)
2 位	大堀博之	74.6 (87 H12.4)
3 位	齋藤壽士	75.3 (96 H20.7)
ﾍﾞｽｸﾞﾛ	大堀博之	87　(45 + 42)

皆様、明けましておめでとうございます。

正面の山から雲が消えるので今日は晴れますよと、地主の大堀さんが言われる。真に雨も上がり、汗をかくくらいの上天気となる。しかし、入間ＣＣは印刷よりも相当長い。アップダウンに左右ドックレッグ、打っても打っても届かない。ロウハンデの戸津川さんも山口さんも苦戦の様子。親切な金子キャデーは小松さん（最高齢者）と私（難聴で目が弱い）の応援に大忙しでした。お蔭で３パットもトリプルも無しに、４９・４９のまあまあであった。楽しみな茶平の総会兼忘年会で成績表を貰い見る。２度３度見るも名前が無い。もしやと上を見ると、なんとトップに有るではないか。４度目の優勝は２位に０．３差でした。ＯＵＴ９番のサービスロングを本日２個目のパーで終えたのが勝因の様でした。勿論美酒に酔いしれました。次回はＨＣ１６．６との事。３位は一度有るも２位は無いので、ソレを目指して登り龍の年としたい。

会員サロン

◆ 「米寿」の祝品を頂いて

「中島晴喜氏（1958 年 商）」

昨年 11 月度月例コンペの表彰式パーティ会場で練馬稲門会ゴルフ部会より満 88 歳の「米寿」の祝品を頂きました。会員の皆様に改めて感謝とお礼を申しあげます。

顧みれば 28 歳時に体力強化と健康維持のためとして始めたゴルフは丁度 60 年になります。なかでも 60 歳の定年退職時から現在までの 28 年間は「ゴルフ」と「旅行」と「アルコール」の人生でした。（笑）

特に 80 歳迄の 20 年間は記憶と記録をもとにまとめるとそのゴルフの回数は約 1100 回余になります。（注 家内との同伴プレイ約 330 回、海外ゴルフが 20 回、そしてねりとう GOLF コンペが 150 回など）

その間「ホールインワン 1 回」や「エイジシュート 17 回」が記憶に新しいところです。そして現在もチャレンジ中です。

あと何年ゴルフが出来るかわかりませんが、健康の許す限り「ねりとう GOLF 月例コンペ」には参加したいと思っています。

◆ 新人会員の紹介

「中村雅治氏（1966 年 理工）」（練馬区富士見丘）

長かったコロナ禍の終息した 9 月に歴史ある練馬稲門会ゴルフ部に入会させていただいた 1966 年理工卒の中村です。入会の縁についてお話しさせていただきます。

昨夜 4 月に卒業した早大学院のホームカミングデーが開催され、同期で日本のデキシーランドジャズの第一人者外山善雄ご夫妻の講演と演奏も有り、同じクラスの旭正勝さん（世田谷稲門会会長）の声掛けで同期の２０名程が高校のある上石神井に集合。その時に練稲ゴルフ部会の若松さんからお誘いいただいたのが切っ掛けです。

9 月の清澄ゴルフクラブでの会より参加させていただいておりますが、同じ大学で学んだ先輩、後輩とのゴルフは今までとは違うゴルフであり、すっかり魅了されております。特に先輩方のゴルフからは新しいゴルフの楽しみ方を学べる気がしております。

どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

幹事会だより

活動報告

◆ 2023 年下半期のコンペを振り返って

10 月のゴルフ大会表彰式での石井会長挨拶の様子

下半期の例会は、9 月 26 日(火)の清澄ゴルフ倶楽部（参加者数 29 名）から始まり、10 月は、練馬稲門会創立 45 周年記念ゴルフ大会として、高坂カントリークラブにおいて、他地区の稲門会からも 13 名の方々にご参加いただき、総勢 50 名で盛りあがることができました。11 月は武蔵の杜カントリークラブで 26 名が参加、締めとなる 12 月の入間カントリークラブでは、開始直前まで天候が危ぶまれましたが、結果的に 28 名全員がプレイを楽しむことができました。部会長の神通力はまだまだ絶大のようです。

「みんなで安全なゴルフを心がける」という新たな課題も、お一人お一人の気配りでクリアできているのではないかと思います。

10 月 31 日に開催した練馬稲門会創立４５周年記念ゴルフ大会については、「練馬稲門会　練稲 Press」（ 2023 年 12 月 22 日発行　No. 016）2 頁に、その詳しい実施報告がされていますので、そちらもぜひご覧ください。

会計報告

(2023 年 7 月～2023 年 12 月)収支報告概要　単位:円

収　入		支　出	
会費	317,000	賞品代	104,000
チャリティー	29,000	パーティー代	260,900
練馬稲門会からの補助	20,000	交流塾(7 月, 8 月)	40,000
雑収入	0	米寿お祝い	8,000
		会報誌発行費(23 年第 2 号)	10,230
		その他雑費	6,604
小計	**366,000**	**小計**	**429,734**
前期よりの繰越金	167,695	次期繰り越し金（現金残高）	103,961
合計	**533,695**	**合計**	**533,695**

2024年上半期月例コンペ予定

2024年上半期のコンペ予定は、下表のとおりです。

月度（通算回数）	期 日（曜日）	開催コース
3月度（222回）	3月19日（火）	高坂カントリークラブ（岩殿コース）
4月度（223回）	4月16日（火）	高麗川カントリークラブ
5月度（224回）	5月16日（木）	越生ゴルフクラブ
6月度（225回）	6月14日（金）	石坂ゴルフ倶楽部

（注）　2024年の月例会は、最近のプレイ料金の高騰、ゴルフ場側でのキャディー不足などに鑑み、これまでのキャディー付きをベースとしながらも、セルフのみ、セルフとキャディー付きの併用方式も組み込んでいきます。手始めとなる3月19日の月例コンペは、セルフのみでの実施となります。

ねりとうゴルフ交流塾

2024年冬のゴルフ交流塾は、１月26日(金)と２月16(金)に開催されます。（１月の交流塾は、14名が参加予定です。）会場は、大泉学園町にある学園ゴルフセンター、午前９時から２時間ほどの練習、レッスンプロのアドバイスを受けられる絶好の機会でもありますので、参加して上達を目指しましょう。ぜひご参加ください。

編集後記

会員サロン（4頁）ですが、今回、新人会員の紹介だけでなく、中島晴喜氏のお礼の挨拶文を掲載いたしました。会報誌は年２回発行なので制約はありますが、今後は優勝者の弁以外の記事も積極的に取り上げたいと考えていますので、ご提案ください。

上半期月例コンペの注書きにもあるとおり、最近のプレイ料金の高騰やキャディー不足等に対応するため、2024年から「キャディー付き」と「セルフ」の併用が増える見込みです。手探り状態での試行実施となりますが、会員のみなさんの意向を常に把握しながら改善を図ってまいります。

★　『ねりとうGOLF』2024年第１号　Vol.31　　発行日：2024年１月29日
★　発行：早稲田大学校友会　練馬稲門会ゴルフ部会
★　編集：野口宏幸・渡部由利
★　印刷：(有)ヒイラギ堂　　電話：03-3933-9591